

「戸嶋靖昌展—繩文の焰と闇—」鑑賞会

秋田県立美術館特別展 参加者募集 合計 50名様！



スペインで活躍した北秋田市坊沢出身の画家戸嶋靖昌の作品が、秋田県立美術館で鑑賞することができます。

北秋田市民限定で市民バスでの送迎、そして学芸員による特別ガイド付きでご案内いたします。

戸嶋画伯が生涯をかけて制作した作品・資料から厳選した200点（予定）を見ることができます。

魂を揺さぶる画伯戸嶋の作品、その根底にはふるさと北秋田で育まれた感性がちりばめられています。この機会に是非、北秋田市縁の名匠の作品に触れてみてください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員を市民バスの50%、休憩を取りながら換気をし、検温など対策を講じます。また、参加者の皆様のマスク着用、消毒手洗いに協力をお願いいたします。

■ ツアー日程（市民バスでの送迎、詳細は裏面ご覧ください。）

1回目／令和2年11月 8日（日）午前9時出発、午後5時30分到着（予定）

2回目／令和2年11月29日（日）午前9時出発、午後5時30分到着（予定）

集 合／午前8時45分 北秋田市民ふれあいプラザコムコム

■ 応募資格 北秋田市に在住している方

■ 募集定員 25名ずつ 合計50名（応募多数の場合は抽選といたします。）

※抽選に漏れた方へも、枚数限定で入場チケットをプレゼントいたします。

■ 参加費 無料（集合場所までの交通費、食事は個人負担となります）

■ 募集〆切 1回目／令和2年10月12日（月）、2回目／令和2年11月2日（月）

※応募用紙、応募方法はチラシの裏面にあります。

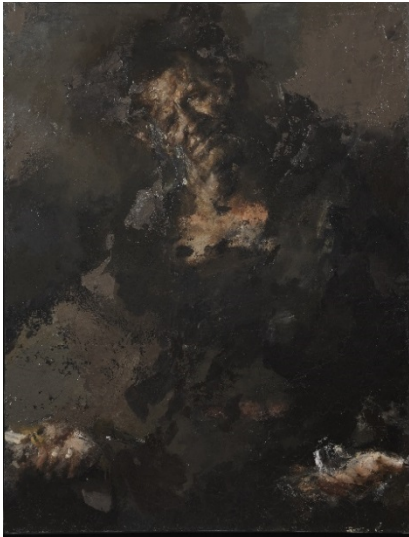
■ 当選発表 各回〆切日の翌日から一週間以内電話若しくは書面で通知します。

■ 申し込み（FAX可）・問い合わせ

ふれあいプラザコムコム内 北秋田市教育委員会 生涯学習課文化係

TEL 0186（62）6618 FAX 0186（62）1669

■ 市ホームページからも申込みいただけます。『市広報誌10月号のQRコードからアクセスが可能です』



アルバイシンの男 ミゲールの像 (1990年)

戸嶋靖昌 (としま やすまさ 1934年-2006年)

北秋田市坊沢出身、大館鳳鳴高校、武蔵野美術大学を卒業後、1974年-2000年までスペインを活動拠点として製作に没頭。

帰国後、2002年から株式会社日本生物科学代表取締役社長、現戸嶋靖昌記念館館長の執行草舟氏の支援のもと、没年までの制作拠点を当時、虎ノ門にあった同社アトリエとして活動を続けました。

これまで、戸嶋芸術はあまり知られていませんでしたが、執行氏の尽力により同氏著書『孤高のリアリズム-戸嶋靖昌の芸術-』(2016年講談社エディトリアル刊)をはじめ、株式会社日本生物科学内に戸嶋靖昌記念館を設け一般公開しているほか、NHK日曜美術館で「グラダナ・魂の画譜-戸嶋靖昌・孤高のリアリズム-」が放映されるなど、その名が徐々に知られるようになりました。

このたび、戸嶋画伯がその生涯をかけて制作した作品・資料の中からおよそ200点(予定)を厳選し、2020年10月24日から2021年1月10日まで秋田県立美術館において特別展として開催されることになり、その開催中の2日間、北秋田市民限定で学芸員による特別ガイド付きで案内させていただきます。是非、この機会に魂を揺さぶる迫力のある戸嶋作品に触れてみてください。



冬の旅 四つのかりん (2004年)

■ ツアー行程 (1・2回目共通)

8:45	9:00	11:30	⇔	12:50	13:00	⇔	15:00
コムコム集合	→	コムコム出発	→	エリアなかいち到着 (フリータイム)	→	特別展鑑賞	→
15:30	17:30						
エリアなかいち出発	→	コムコム到着					

-----キリトリ-----

秋田県立美術館特別展「戸嶋靖昌展-縄文の焔と闇-」申込書(FAX可)

【申し込み・問合せ】 市民ふれあいプラザコムコム内 北秋田市教育委員会生涯学習課 文化係

TEL0186 (62) 6618 FAX0186(62)1669

住所 北秋田市 _____

氏名 _____

電話番号 _____

鑑賞希望日 _____ 11月8日 _____ 11月29日 _____

※どちらかの希望日に○をしてください。

一人どちらかのみ一日とし、同じ人が両日の鑑賞は原則できません。但し、定員に満たない場合はその限りではありません。また、1回目の抽選で漏れた方は、2回目に応募できます。